

4. これまでの整備状況

堤防整備計画区間

宮川

平成29年 9月26日(火)
国土交通省三重河川国道事務所



1. 宮川桜堤改修工事の実施状況（H29.9月現在）

H25~26

H27~H28

H29以降

時期未定

度会橋東詰広場整備（伊勢市）
平成30年度より整備予定

堤防整備計画区間 約1km
護岸整備計画区間 約330m

宮川

度会橋（三重県）

宮川橋（伊勢市）

JR宮川橋梁

平成27年度～平成28年度 **施工済**

- ・築堤（度会橋上下流）合計約220m
- ①約120m
- ②約80m（ドンデン場川表階段含む）
- ③約20m

平成29年度以降 **施工予定(用地解決後)**

- ・築堤（ドンデン場上流）約80m

平成25年度～平成26年度 **施工済**

- ・築堤（棒堤～度会橋下流）約460m
- ・低水護岸 約160m

平成27年度～平成28年度 **施工済**

- ・低水護岸工事 約80m

平成28年度 **施工済**

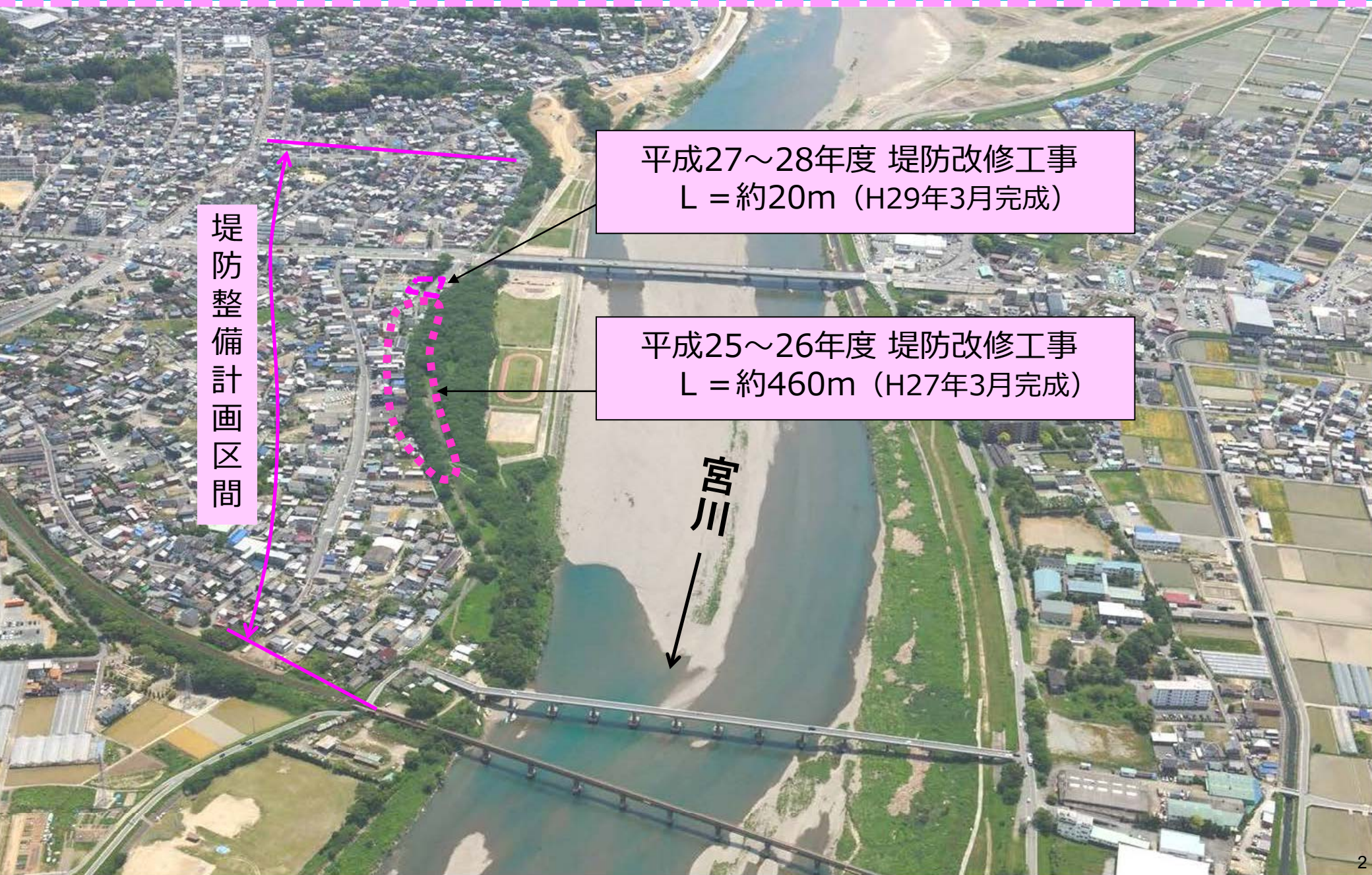
- ・低水護岸工事 約50m

施工時期未定（宮川橋撤去後）

JR～棒堤間の築堤及び宮川橋付近の低水護岸は、宮川橋撤去後に工事の施工が可能となる。現時点では宮川橋架替計画スケジュールが確定していない。

- ・築堤 約190m
- ・低水護岸工事 約40m

2. 度会橋より下流で実施した堤防工事について



堤防整備計画区間

平成27～28年度 堤防改修工事
L = 約20m (H29年3月完成)

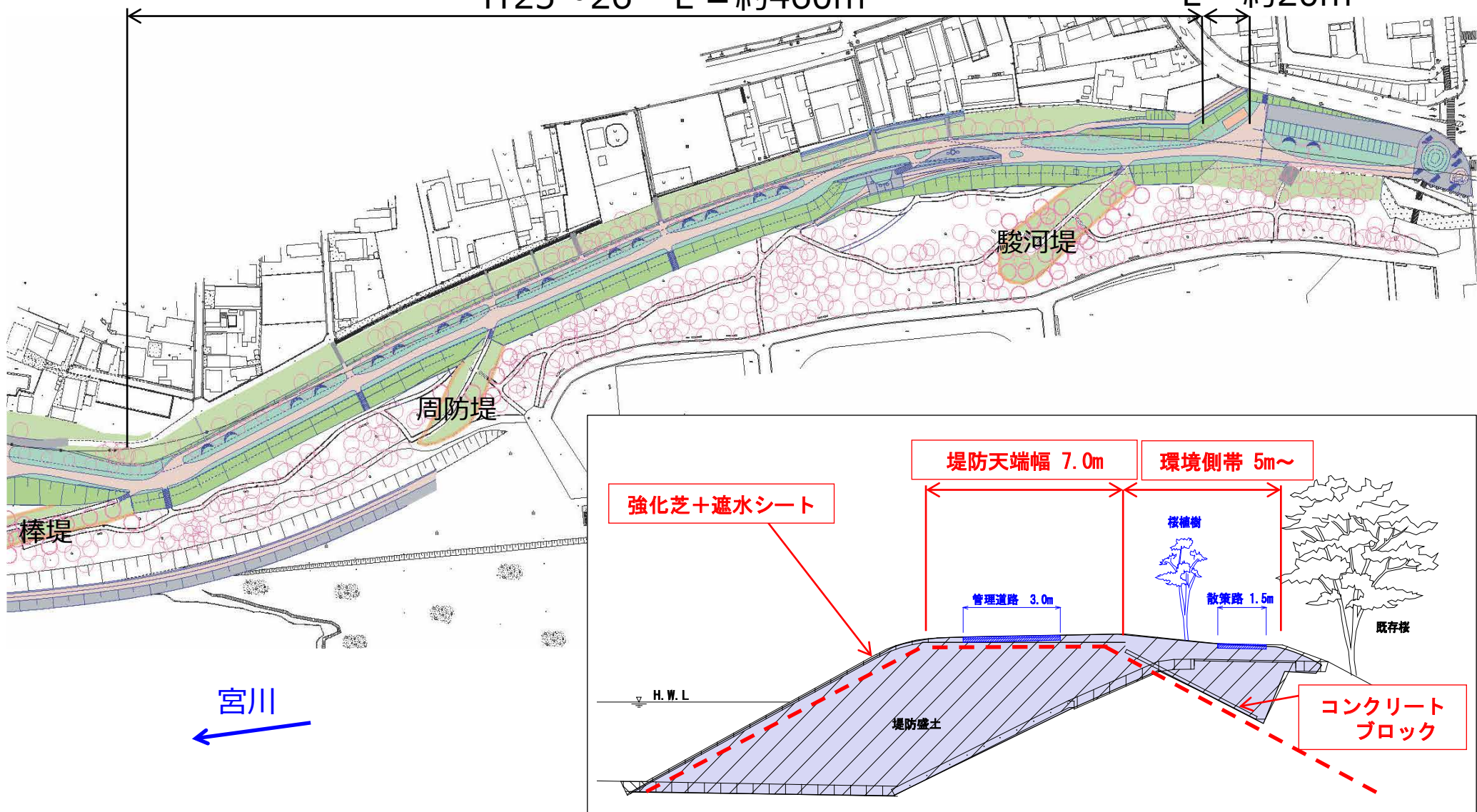
平成25～26年度 堤防改修工事
L = 約460m (H27年3月完成)

宮川

堤防改修工事 L = 480m

H25~26 L = 約460m

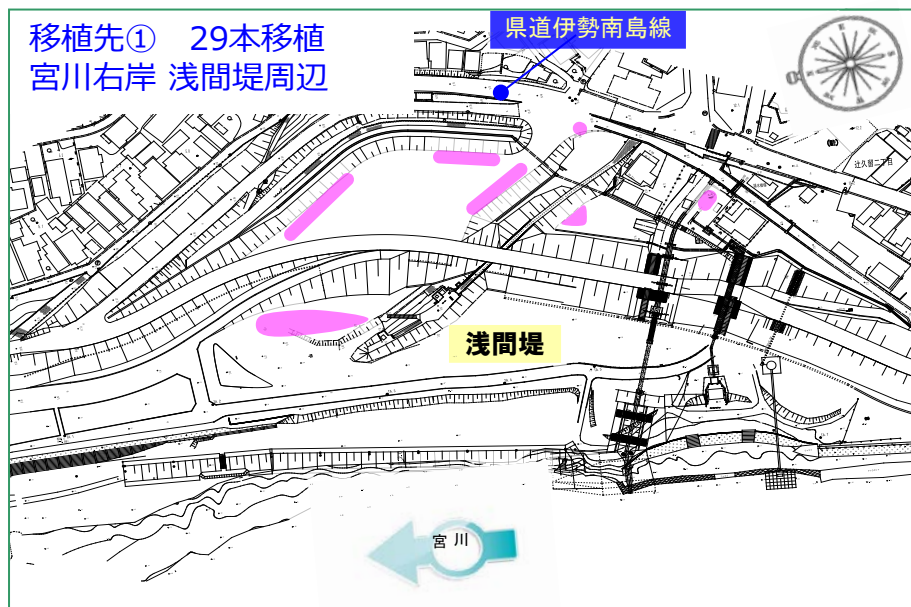
H27~28
L = 約20m



2-② 景観等に配慮したもの（シダレザクラの移植）

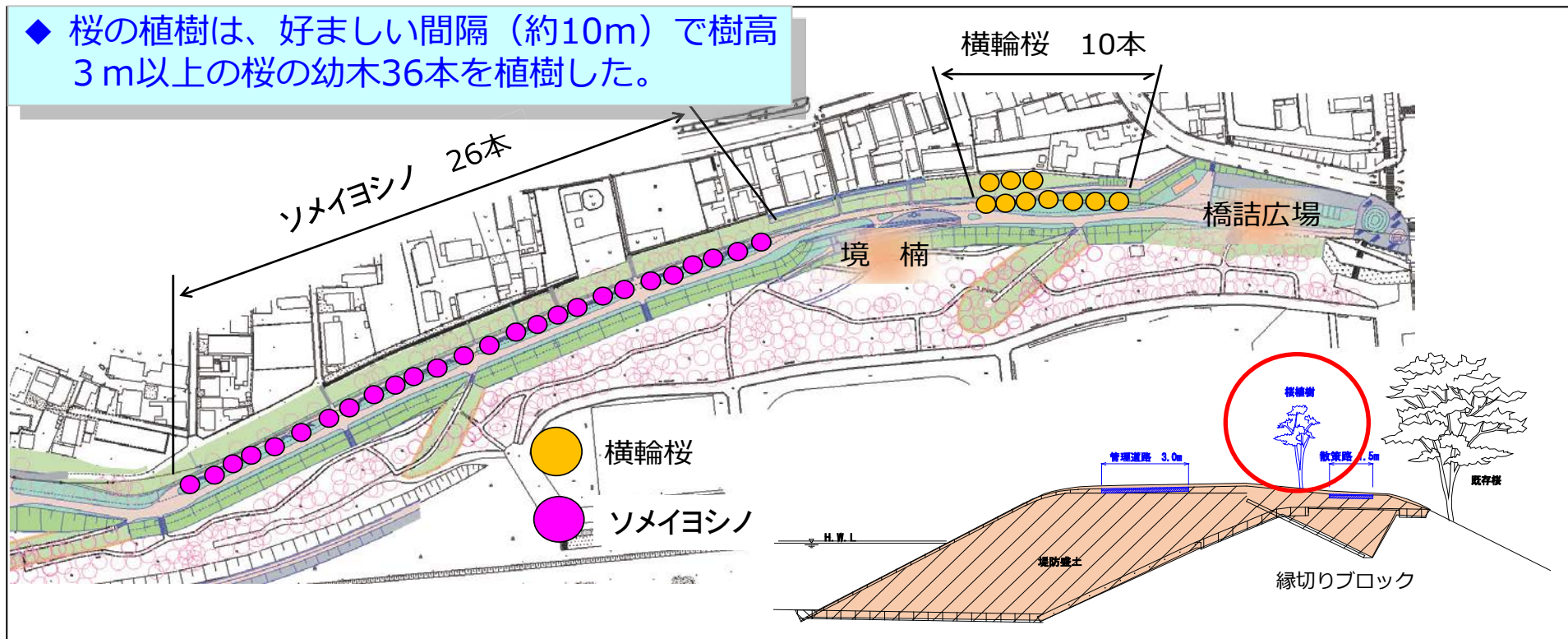
◆ シダレザクラの移植（H25.2月）

- ・ 樹木医に確認したところ、高水敷のシダレザクラ49本（樹高3～5m程度）が移植可能（適期1～2月）であることから、堤防改修工事に先立ち、現状変更許可申請手続きを行い、近隣の植樹可能な箇所に移植を実施。

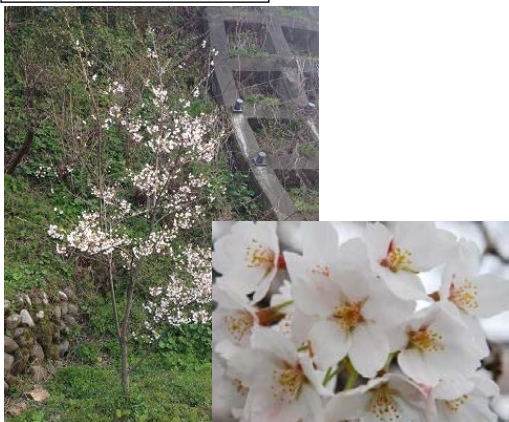


2-③ 景観等に配慮したもの（桜の補植）

◆ 桜の植樹は、好ましい間隔（約10m）で樹高3m以上の桜の幼木36本を植樹した。



ソメイヨシノ



横輪桜



植樹後の状況

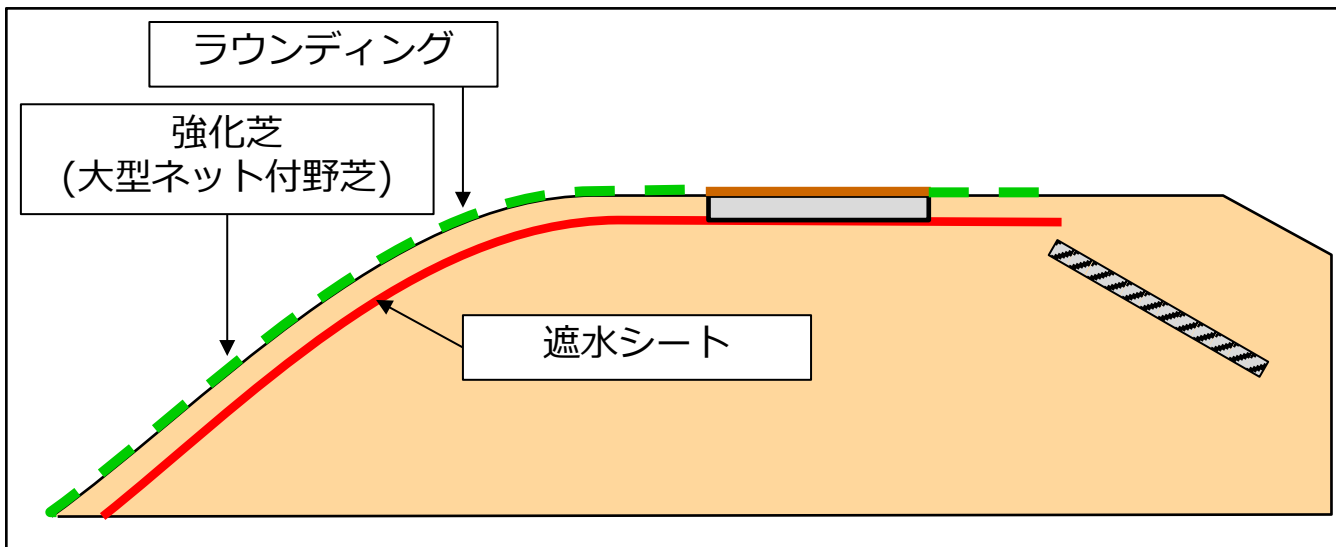


2-④ 景観等に配慮したもの（遮水シートと強化芝）

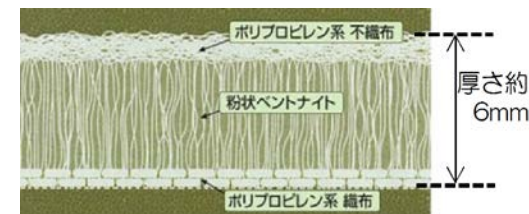
◆ 緑化可能な遮水シート護岸

強化芝（大型ネット付野芝）+ベントナイトシート（ピン打ち可能な遮水シート）

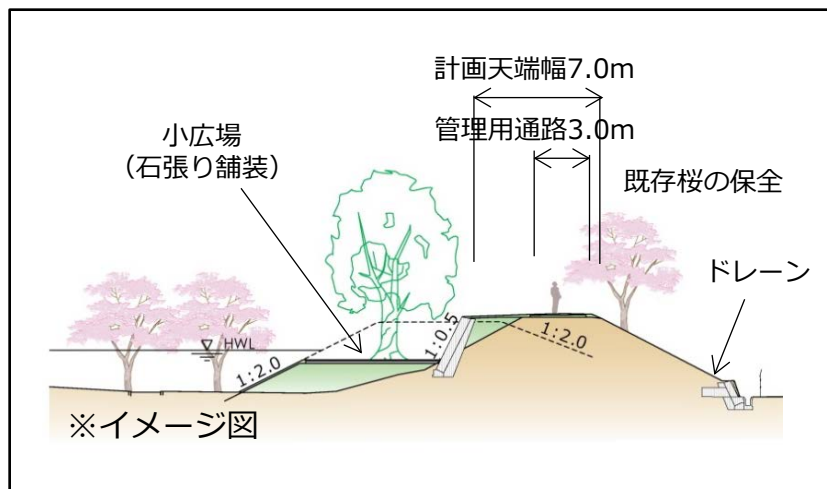
◆ 堤防の肩をラウンディングして、やわらかい景観を創出



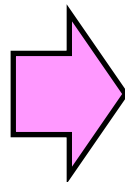
遮水シート詳細図



2-⑤ 景観等に配慮したもの（境楠周辺の整備）



- ◆ 境楠周辺は特殊堤断面（5分勾配の石積構造）により、現在の位置に存置した。
- ◆ 小広場とスロープを設けて境楠にまつわる行事など広場的な活用ができるようにした。



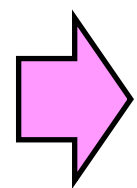
2-⑥ 景観等に配慮したもの（石積み・石張り・階段）

- ◆境楠周辺の石積みや小広場、階段は、宮川堤の歴史、文化、景観に配慮して「自然石」を採用した。
- ・石積み護岸、階段の石材は、明度は6以下を目安に選定した（安山岩）。
- ・境楠周辺の石張りは、伊勢おはらい町通りと同じ石材を使用し、表面はビシャン仕上げとした（黒御影石）。



◆ 大日権現社は、堤防背後地を嵩上げて堤防断面を確保し、現在の位置に存置した。

整備前



現在（整備済み）



2-⑧ 景観等に配慮したもの（舗装、半円形の盛土、距離標）

◆ 舗装

- ・自然景観（桜並木、緑地）になじむように、土系に近い脱色アスファルト舗装とした。

◆ 半円形の盛土（「月ノ輪」と命名）

- ・堤防裏側帯天端部に、人のにぎわいを生み出す工夫として、くつろぎや休憩ができる場所を整備した。

◆ 河川距離標のベースコン

- ・宮川堤の歴史文化、魅力を高めることができる工夫（明度調整）を行った。



舗装



半円形の盛土（月ノ輪）



河川距離標

2-⑨ 整備後の状況（H26年度完成箇所:全景①）



全景（下流より上流を望む）
L = 約460m（H26年度完成）

H27.3月撮影



全景（上流より下流を望む）
L = 約460m（H26年度完成）

H27.3月撮影



H27.3月撮影



全景 (上流より下流を望む)
L = 約20m (H28年度完成)

H29.3月撮影

整備イメージ図 (平成30年度より整備予定)

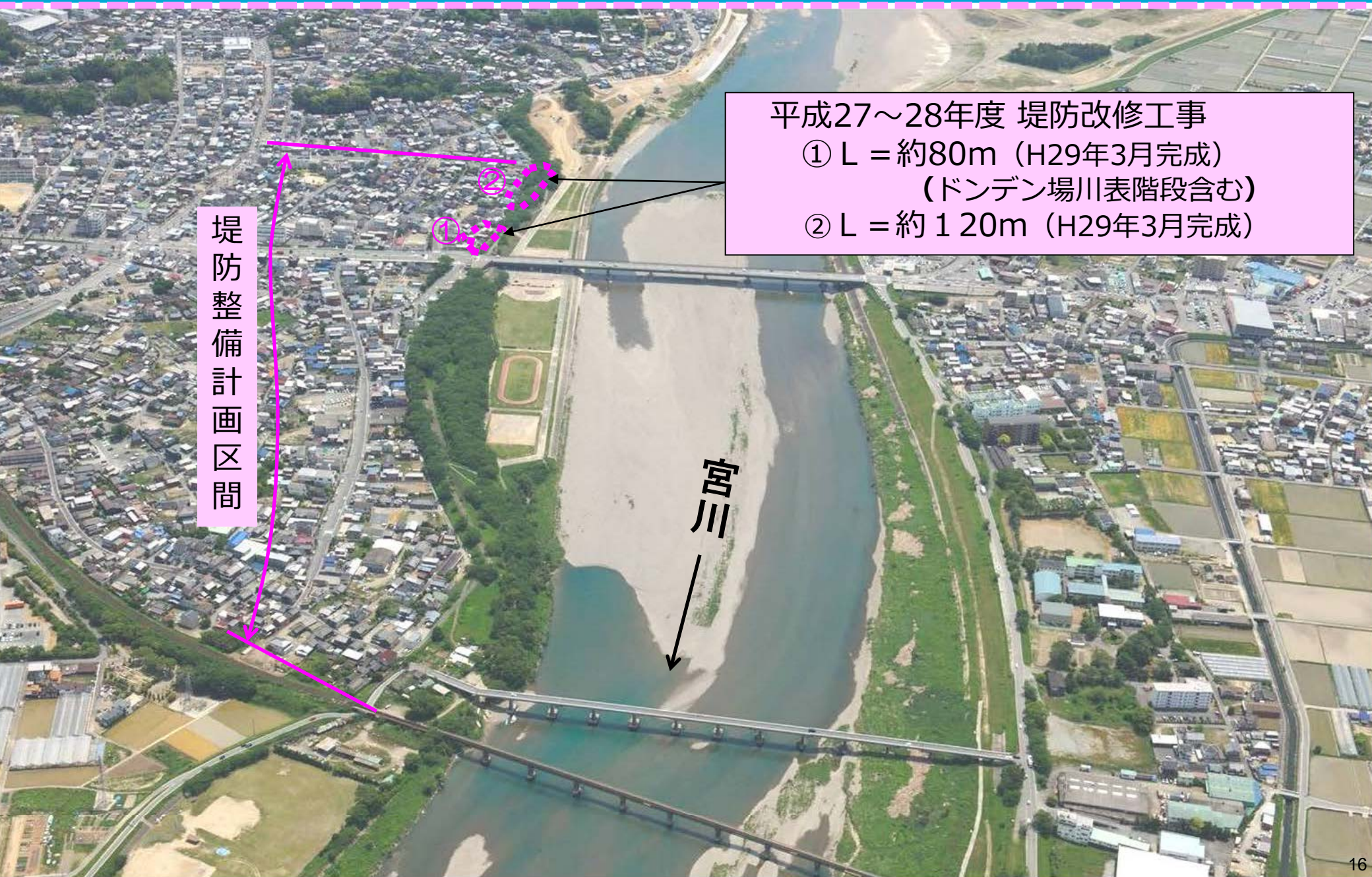
イメージ図



工事施工済(国)

提供：伊勢市

3. 度会橋より上流で実施した堤防工事について



堤防整備計画区間

平成27～28年度 堤防改修工事
① L = 約80m (H29年3月完成)
 (ドンデン場川表階段含む)
② L = 約120m (H29年3月完成)

宮川

堤防改修工事 L = 約200m

① H27~28 L = 約80m

② H27~28 L = 約120m

桜補植18本
(ツメヨシノ)

桜補植12本
(ツメヨシノ)

ドンデン場川表階段

度会橋

宮川

A-A断面

堤防天端幅 7.0m

側帯 5m~

既存桜

桜植樹

管理道路 5.5m

H.W.L





全景 (未施工箇所より上流を望む)
② L = 約 120m (H28年度完成)



H29.3月撮影

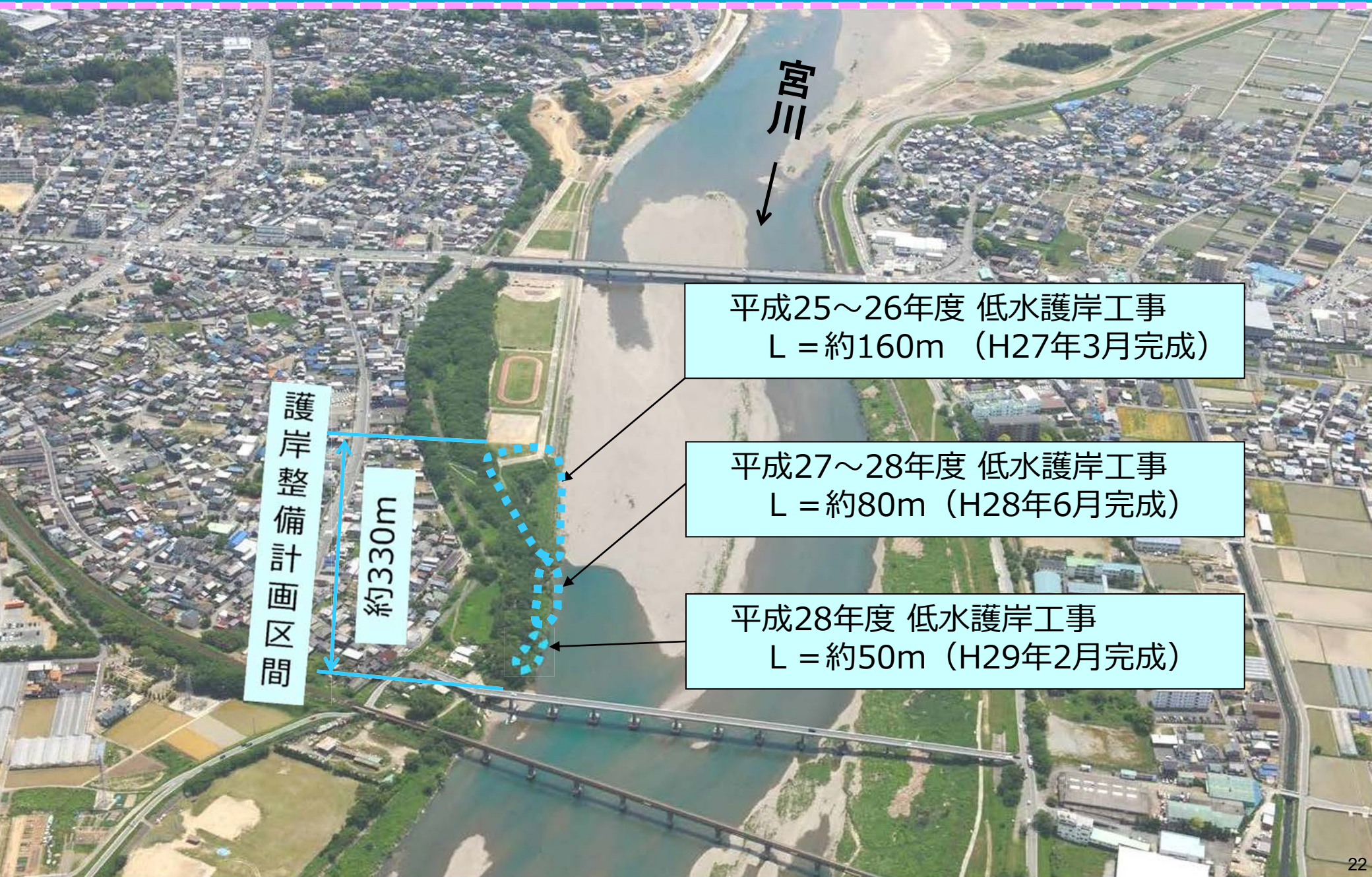
全景 (工事終点附近より下流を望む)

② L = 約 120m (H28年度完成)

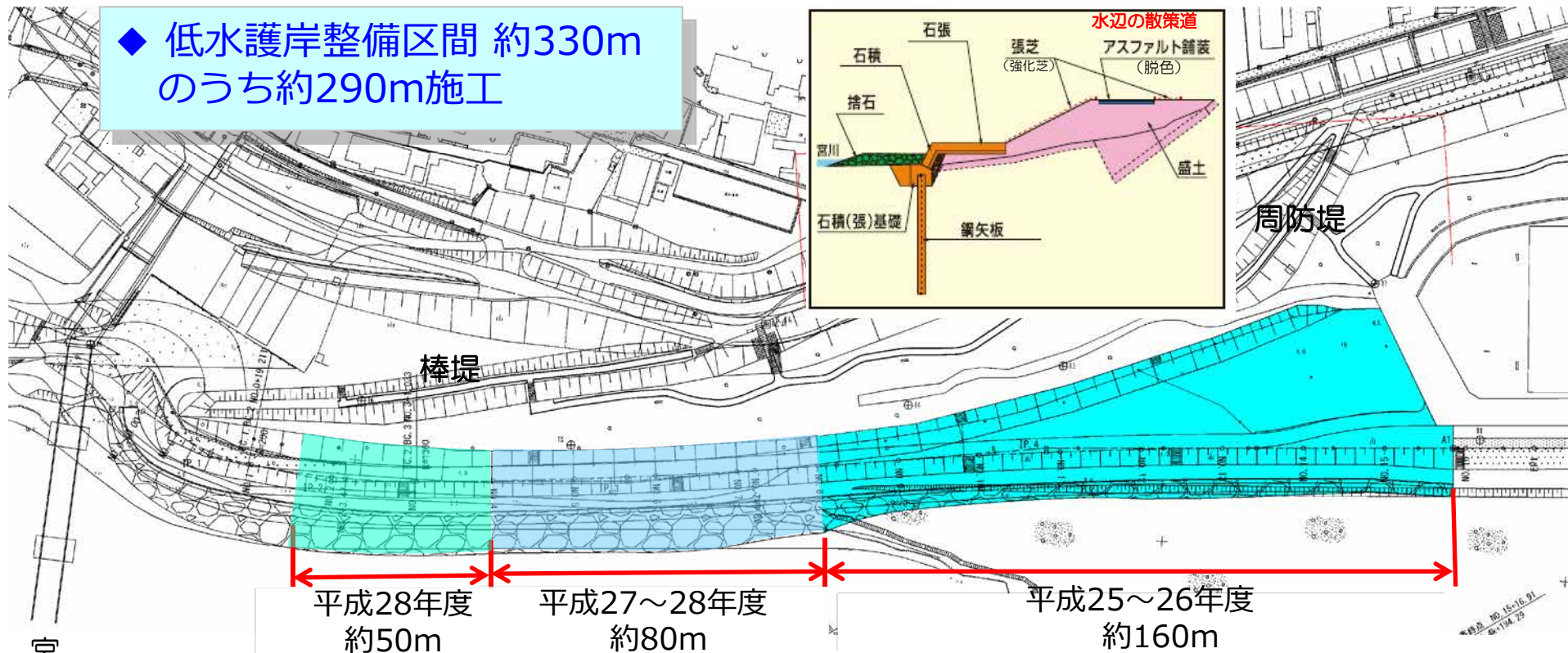


H29.3月撮影

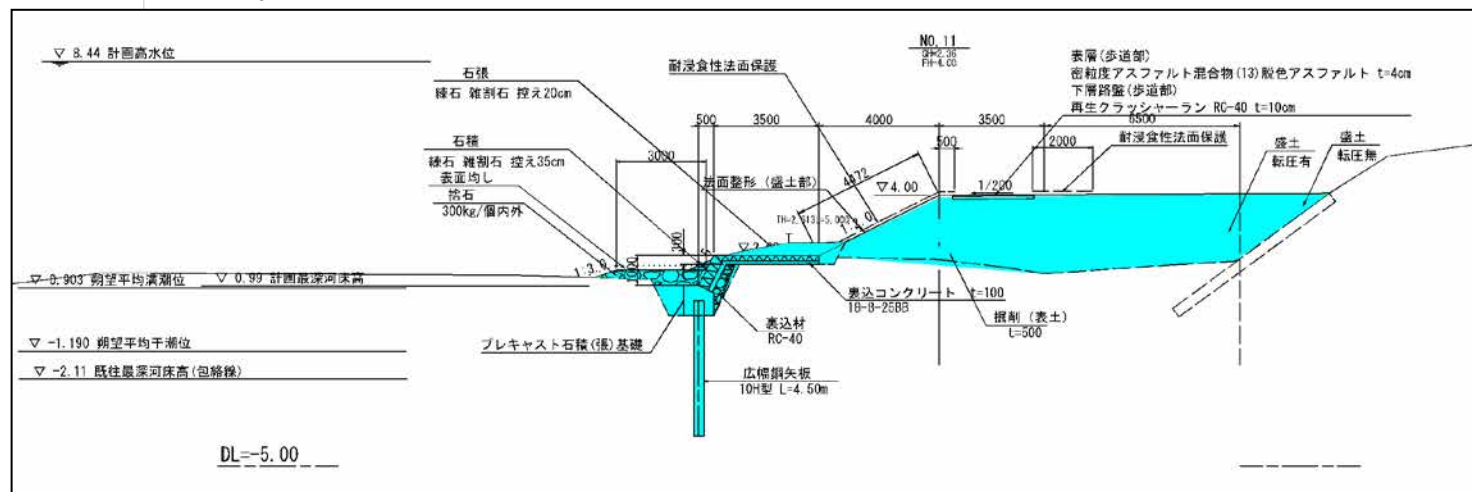
4. 棒堤付近で実施した護岸工事について



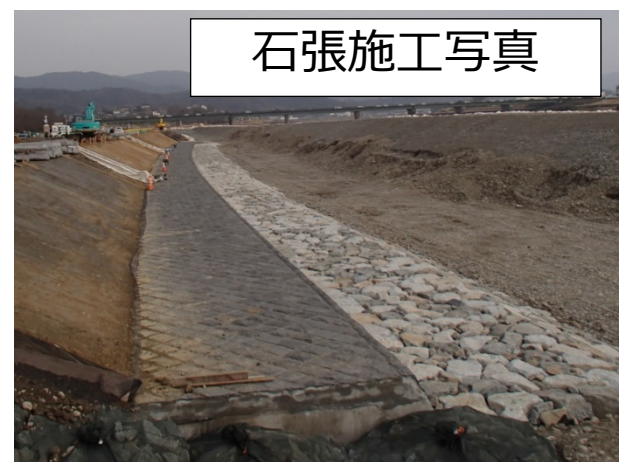
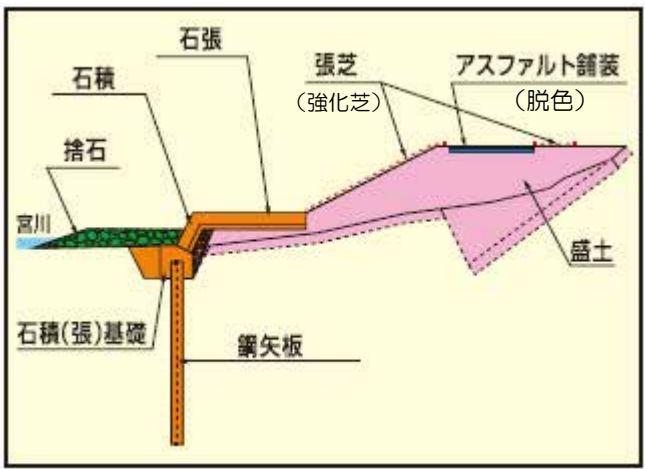
◆ 低水護岸整備区間 約330m
のうち約290m施工



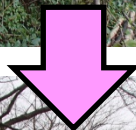
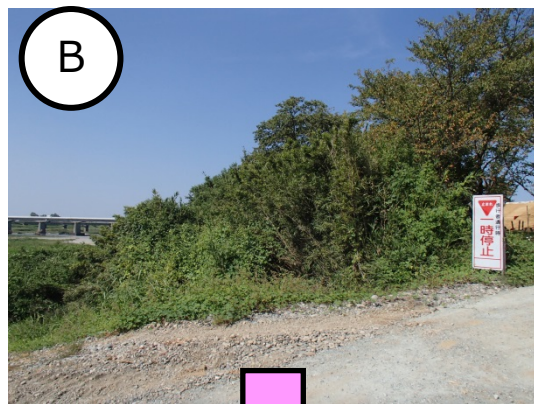
宮川橋



- ◆自然石積み護岸：宮川堤の歴史、文化、景観にふさわしい「自然石」を使用
- ◆耐浸食性法面保護：野芝とジオテキスタイルネットが一体化構造



整備前



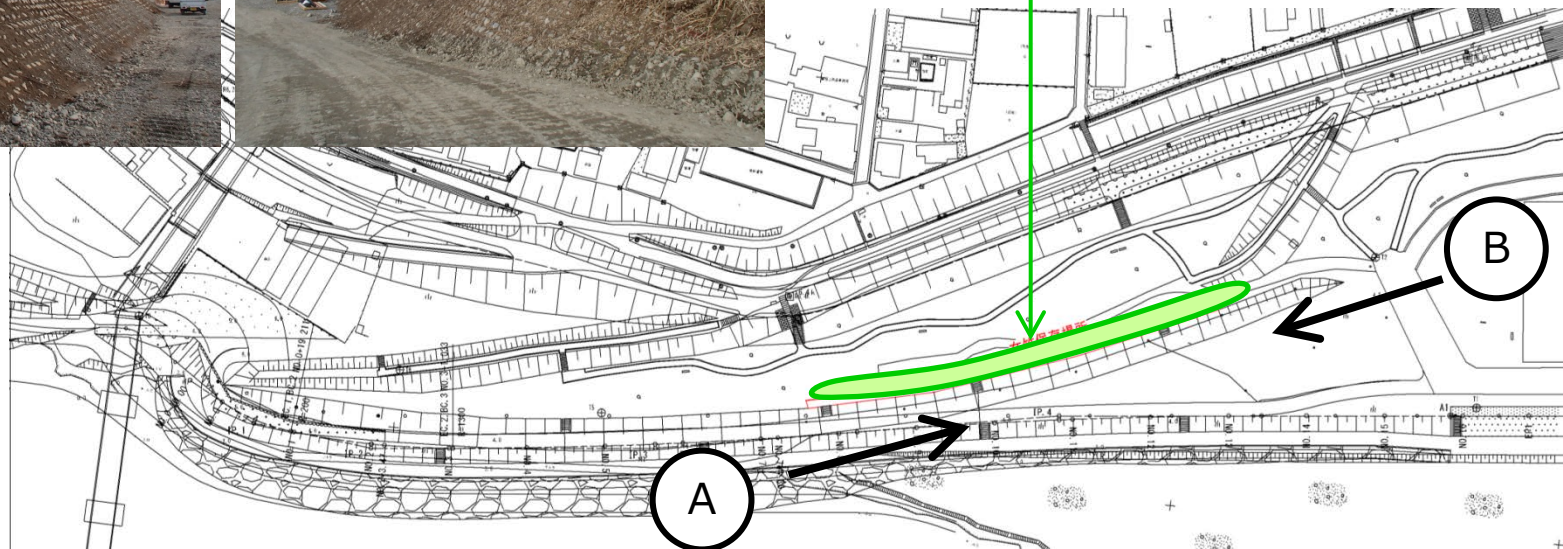
整備中



◆ メダケ群落の保全

- ・ 棒堤上流のメダケ群落は、突出し堤とともに、洪水の流れを緩和し、堤防を防護する重要な役割を担っている。
- ・ このメダケを含む空間要素を継承することが、桜の渡しや宮川堤の歴史的景観の整備と継承につながると考えられる。

メダケ保全箇所



4-④ 整備後の状況（全景）



全景（下流より上流を望む）
L = 約290m（H28年度までの完成分）

宮川
↓

H29.2月撮影



上流より下流を望む

宮川
↑

H29.2月撮影

5-① 名勝宮川堤の現状変更(堤防改修)完了

三重県指定名勝宮川堤の現状変更許可

【堤防改修】H26.4.3

三重県教委指令 第12-10号

国土交通省中部地方整備局
三重河川国道事務所長 様

平成26年3月28日付け国部整三重一工第194号で申請がありました、
三重県指定名勝宮川堤の現状変更(堤防改修)については、三重県文化財保護
条例第39条第1項の規定により、下記の条件を付して許可します。

平成26年 4月 3日

三重県教育委員会教育長



- 1 現状変更の内容は、申請書記載のとおりとします。
- 2 現状変更にあたっては、専門家及び伊勢市教育委員会の指示に従ってください。
- 3 現状変更完了後、20日以内に写真等を添付のうえ、現状変更完了報告書を提出してください。

三重県指定名勝宮川堤の現状変更完了報告

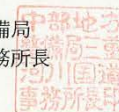
【堤防改修】H29.4.18

国部整三重一工第4号
平成29年4月18日

三重県教育委員会 教育長 様

申請者 住所 津市広明町297

氏名(名称) 国土交通省中部地方整備局
三重河川国道事務所長



三重県指定名勝宮川堤の現状変更(堤防改修)の完了報告について

平成26年4月3日付け三重県教委指令第12-10号で許可をいただきました三重
県指定名勝宮川堤の現状変更(堤防改修)について、別紙のとおり現状変更を完了しまし
たので報告します。

5-② 名勝宮川堤の現状変更(護岸整備)完了

三重県指定名勝宮川堤の現状変更許可

【護岸整備】 H26.10.7

三重県教委指令 第12-339号

国土交通省中部地方整備局
三重河川国道事務所長 様

平成26年9月29日付け国部整三重一工第56号で申請がありました、三重県指定名勝宮川堤の現状変更(護岸整備)については、三重県文化財保護条例第39条第1項の規定により、下記の条件を付して許可します。

平成26年10月 7日

三重県教育委員会教育長



- 1 現状変更の内容は、申請書記載のとおりとします。
- 2 現状変更にあたっては、専門家の指導のもとで実施してください。
- 3 現状変更にあたっては、伊勢市教育委員会の指示に従ってください。
- 4 現状変更完了後、20日以内に写真等を添付のうえ、現状変更完了報告書を提出してください。

三重県指定名勝宮川堤の現状変更完了報告

【護岸整備】 H29.4.18



国部整三重一工第5号
平成29年4月18日

三重県教育委員会 教育長 様

申請者 住所 津市広明町297

氏名 (名称) 国土交通省中部地方整備局
三重河川国道事務所長



三重県指定名勝宮川堤の現状変更(護岸整備)の完了報告について

平成26年10月7日付け三重県教委指令第12-339号で許可をいただきました三重県指定名勝宮川堤の現状変更(護岸整備)について、別紙のとおり現状変更を完了しましたので報告します。

三重県指定名勝宮川堤の現状変更許可

【桜の補植】H26.12.2

三重県指定名勝宮川堤の現状変更完了報告

【桜の補植】H29.4.18

三重県教委指令 第12-449号

国土交通省中部地方整備局
三重河川国道事務所長 様

平成26年11月20日付け国部整三重一工第72号で申請がありました、
三重県指定名勝宮川堤の現状変更(桜の補植)については、三重県文化財保護
条例第39条第1項の規定により、下記の条件を付して許可します。

平成26年12月 2日

三重県教育委員会教育長



- 1 現状変更の内容は、申請書記載のとおりとします。
- 2 現状変更にあたっては、専門家及び伊勢市教育委員会の指示に従ってください。
- 3 現状変更完了後、20日以内に写真等を添付のうえ、現状変更完了報告書を提出してください。



国部整三重一工第6号
平成29年4月18日

三重県教育委員会 教育長 様

申請者 住所 津市広明町297

氏名(名称) 国土交通省中部地方整備局
三重河川国道事務所長



三重県指定名勝宮川堤の現状変更(桜の補植)の完了報告について

平成26年12月2日付け三重県教委指令第12-449号及び平成27年2月12
日付け三重県教委指令第12-724号で許可をいただきました三重県指定名勝宮川堤の
現状変更(桜の補植)について、別紙のとおり現状変更を完了しましたので報告します。

5-④ 名勝宮川堤の現状変更(桜の補植) 参考資料

宮川堤の堤防改修による桜の補植実施状況

1. 宮川堤周辺の桜の本数(現況～将来)

全体計画			H28年度末までの実施状況	
各桜の本数	詳細	対象箇所及びその本数	本数	内訳 (○内の数字は工事発注年度)
① 現況の桜 742本		桜堤事業区間 742本		
② 撤去する桜 224本	伐採 175本 移植 49本	桜堤事業区間 224本	⇒ 217本	伐採168本(㊵133+㊶11+㊷24) 移植 ㊵49本
③ 保全する桜 518本	①-②	桜堤事業区間 518本	⇒ 525本	H28年度末現在(将来7本減)
④ 補植する桜 190本	移植 49本 植樹 141本	桜堤事業区間 128本 浅間堤周辺 42本(植樹5+8=13、移植29) 左岸高水敷 20本(移植)	⇒ 128本	桜堤事業区間66本(㊵36+㊶30) 浅間堤周辺㊵42本(植樹5+8=13、移植29) 左岸高水敷㊵20本(移植)
⑤ 将来の桜 708本	③+④	桜堤事業区間 646本 浅間堤周辺 42本 左岸高水敷 20本	⇒ 653本	H28年度末現在

2. 宮川桜堤事業区間の各エリアに補植する桜の種類と本数

エリア	位置(区間)	特徴	保全する堤防敷の桜 (突出堤部は除く)		補植する桜			補植実施済み (H28年度まで)	今後の補植予定 (時期未定)
			場所	本数	種類	場所	本数	本数	本数
A	高水敷(棒堤下流)	桜の渡し跡 (シンボルの松植樹予定)	高水敷(死水域)	—	ソメイヨシノ	高水敷	13	—	13
B	JR～棒堤	桜の渡し跡周辺 宮川橋改築(撤去)後に整備予定	堤防川裏 (上流側坂路上流)	8		側帯(平場)	20	—	20
C	棒堤～周防堤	桜のトンネル復元	堤防川裏	15		側帯(平場)	13	13	0
D	周防堤～境楠	桜のトンネル復元	堤防川裏	32		側帯(平場)	13	13	0
E	境楠～度会橋	橋詰広場より下流への桜散策ルート の入り口 今後、橋詰広場周辺整備については 今後検討予定	堤防川裏 (境楠～駿河堤) 堤防川表 (駿河堤上流)	11 27	横輪桜	側帯 (平場・法面)	12	10	2
F	度会橋より上流	水防広場等整備 ドンデン場階段整備	堤防川裏 (上流側坂路上流) 堤防川表	3 38	ソメイヨシノ	側帯 (平場・法面)	57	30	27
合計				134			128	66	62

宮川堤の堤防改修に伴う桜補植計画平面図 1/4

平面図 (1)

S=1:500



位置図 S=1:50,000



桜補植実施箇所

施工箇所

現状変更許可区域
桜補植計画区間 N=128本
宮川町 N=59本

1



2



IP-01
LA 28 12 58
150
IL 24 285
BL 18 208
C 5 011

IP-02
LA 28 12 58
150
IL 24 285
BL 18 208
C 5 011

IP-1
LA 28 12 58
150
IL 24 285
BL 18 208
C 5 011

エリアA 20本

エリアB 13本

図号	NO. 13-90.2
工事名	平成25年度 宮川町宮川堤防改修計画
図名	桜補植計画
年月日	
尺度	S=1:500 調査用紙
資料名	大日コシヤムシロント株式会社
事務所名	三井物産株式会社



6



現状変更許可区域

桜補植計画区間 N=128本

工事終点
NO. 28+1.0
6.8k+101.0m

工事延長L=491m

京町 N=12本

宮川町 N=59本
整備実施区域
平成26年度補植分 N=36本

エリアE 10本

エリアD 13本

6

8

7



宮川

総工事延長 L=945m

工事名	平成26年度 宮川中川地区堤防改修工事
図面名	平面図 (3)
年月日	
地盤	S-1:500 図識番号
設計者	
承認者	二井 洋行 建設部 部長

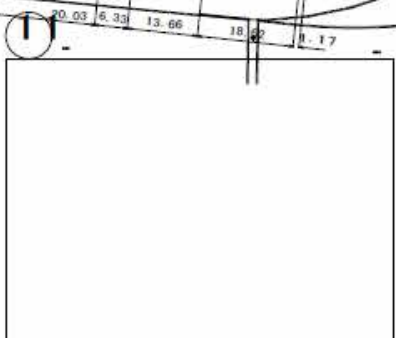
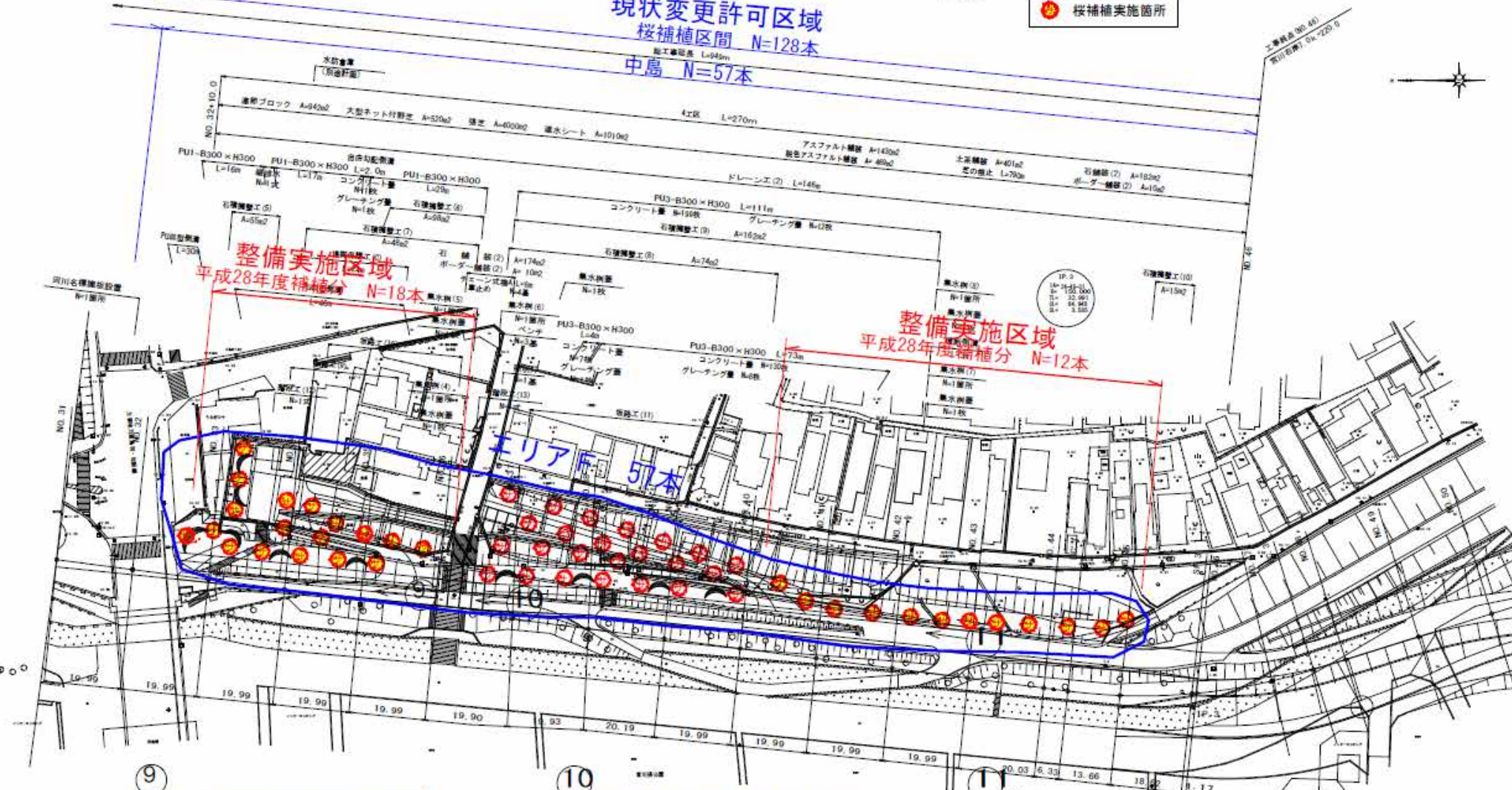
桜補植実施箇所

現状変更許可区域
桜補植区間 N=128本
中島 N=57本

整備実施区域
平成28年度補植分 N=18本

整備実施区域
平成28年度補植分 N=12本

エリアF 57本



図号: 昭 01-05-05

工種名	平成28年度 宮川堤防改修に伴う桜補植計画
図面名	中島区画
年月日	
尺度	S=1:500 縮尺欄
設計者	東洋コンサルテント株式会社
確認者	山本 洋一 建築士